



1 日中は慌ただしく葬儀の手配や準備を進めなければならない家族も、夜は落ち着きのあるベッドルームでゆっくり休める。 2 自宅感覚で足を伸ばしてくつろげるリビングルーム。周りを気にすることなく心ゆくまで別れの時間を過ごせる。 3 5 冷蔵庫や電子レンジ、IHクッキングヒーターも備えた本格キッチン。故人との思い出の料理をふるまえると好評だ。 4 周囲の景観に溶け込み、一見すると葬祭会館とは気づかないモダンな外観。階段の上り下りがない平屋建てなので高齢者も利用しやすい。 6 ゲストハウスは玄関で靴を脱いで上がるスタイル。まるで自宅で過ごすようにリラックスできる。 7 和やかな雰囲気のある会席場、祭壇を置く家族葬スペースと一つの空間でつながっているため、故人の近くで想いを届けることができる。



中央に設けられた家族葬スペースは、参列者の人数や葬儀のスタイルで自由にレイアウト変更できる。



我が家から見送るように、大切な家族と最後の時間を

送る側・送られる側の心にやさしく寄り添い、人生最後のセレモニーをかたちにする清月記グループ。家族葬専用の邸宅型ゲストハウス「みおくり邸宅 加茂」は別れの時間を慈しむ家族の想いを叶えるプライベート空間です。

みおくり邸宅 加茂

プライベート空間で過ごす家族葬のための邸宅型ゲストハウス

いつか訪れる大切な人との永遠の別れ。「最後の別れは家族だけで静かに見送りたい」「自分が見送られる時は周りに負担をかけたくない」と、家族や近親者だけで営む家族葬を希望する方が増えています。マンションアパートなど集合住宅に住まいの場合、自宅に棺を安置するスペースがないケースも多いでしょう。「軒家にお住まいであっても、ご近所に配慮して亡くなったことを知られないようにしたいなど、様々な理由から自宅に安置することができず、直接葬祭会館へ搬送することを希望する方も増えています。

2018年6月、仙台市泉区加茂に家族葬のためのゲストハウス「みおくり邸宅 加茂」が誕生しました。従来の家族葬向け葬祭会館とは一線を画すこのゲストハウスは、我が家のようにくつろぎ、アットホームな雰囲気の中で見送ることができると、エンタランスを入ると、自宅と同じように玄関で靴を脱いで上がります。中央に祭壇が置かれ、その両側にはリビングルームと会席場が設けられています。キッチンも備えたリビングルームにはゆつたりとしたソファが配され、足を伸ばしてリラックスできます。間取りの中心になっ

ている家族葬スペースに、リビングやキッチンがある空間との間の扉を開放すれば、大きなワンルームのような使い方もできます。家族だけの大切な「みおくり」の時間のため、葬祭に関わる時間以外はスタッフも退出します。

「みおくり邸宅 加茂」は1日1組、通夜・葬儀の2日間貸切スタイルが基本なので、周りに気にする必要はありません。故人との大きな思い出話で盛り上がることもあるでしょう。久しぶりに顔を合わせたのなら、互いの近況報告がたくさんあるでしょう。ベッドルームは一室ですが、中には最後に一緒に過ごしたいと布団を追加し、家族全員で宿泊する方も。プライベート空間だからこそ、別れの時間を心ゆくまで慈しむことができます。

家族の想いのためのゲストハウス「みおくり邸宅 加茂」は、最後の別れの時間を故人とゆつくり過ごし、温かく見送りたいと願う家族の想いを叶えます。



みおくり邸宅 加茂
 〒981-147-1 仙台市泉区加茂1-47-1
 ☎0800-888-3091
 24時間・365日受付(携帯・PHS 可)
<https://www.seigetsuki.co.jp/>